

皆さんは認知症といわれ
て何を連想されるでしょう
か。認知症の原因として最
多のアルツハイマー病はと
ても有名な病気ですね。物
忘れが始まり、やがて、仕
事や家事など普段やってき
たことでミスが増える、お
金の勘定ができなくなる、
慣れた道で迷
う、話を通じな
くなる、といっ
た症状が明らか
になってきま
す。ですが、認
知症がすなわち
アルツハイマー
病というわけ
はありません。

認知症は脳の
神経細胞が壊れ
て(変性)、脳が
病的に縮んでゆ
く(萎縮)過程
でおきます。つ
まり進行性の脳
神経疾患が原因
となって発症す
るのが認知症で
す。他にも原因として、最
近はレヴィー小体型認知症
(三大認知症の一つで認知

いわて医療通信
【超高齢化社会を支えるお仕事】



3. 認知症を理解しよう

機能が良いつきと悪いとき
が波のように変化します)
が増加傾向にあり、研究報
告によつては
アルツハイ
マー病の次に
多いともいわ
れて注目され
ています。ア
ルツハイマー
病と症状や経
過は似ていま
すが、パーキ
ンソン病に似
た運動障害や
幻視などを伴
うことが特徴
です。

一方、日本
では脳梗塞や
脳出血などの
脳卒中が契機
となつて発症
する血管性認
知症がアルツ
ハイマー病の
次に多いとさ
れます。さま
ざまな脳の病
多、2020年時点で65
歳以上の5人に1人が認知
症とされ、予備軍とされる
軽度認知機能障害(MCI)
を含めると約600万人
2025年には約700万人に
も及ぶとの推計も発表され
ています。

超高齢化社会の渦中にあ
る日本では、現在もこれか
らも、おそらく医療上の最
大の問題となる病気が認知
症でしょう。患者数がとて
も多いことから、脳神経内
科医が関わる重要な病気の
一つと言えます。認知症を一
つと言え、脳の病気や障
害などが原因となり、認知
機能が低下し、日常生活全
般に支障が出てくる状態が
半年以上にわたつて続いて
いる状態にあることとなり
ます。国、行政をも巻き込
んで、日本だけでなく世界
的にも診断や治療の進歩が
切望されている病気です。

今後、ますます認知症診療
の重要性が高まることは間
違いないでしょう。

岩手医科大学脳神経内
科・老年科では、岩手県か
らの委託を受けて、岩手県

岩手医科大学
医療
岩手県基幹型
認知症疾患
医療センター
公式サイト



岩手県基幹型
認知症疾患
医療センター
公式サイト

基幹型認知症疾患医療セン
ターを開設しています。受
診の相談はウェブサイト
ご参照ください。
内丸メディカルセンター
は、紹介状の有無に関わら
ず受診が可能です。
岩手医科大学
脳神経内科・老年科
前田哲也